

平成30年度使用

小学校道徳科用図書採択に関する調査委員会報告書

高岡地区教科用図書調査委員会

(第2号様式)

平成30年度高岡地区使用小学校道徳科用図書調査研究方針

1 基本方針

選定される教科用図書は、教育基本法に定める教育の目的、目標並びに学校教育法に定める学校の目的及び教育の目標に基づき、我が国の現状と伝統について正しい理解に導くとともに、政治や宗教に対し公正であり、自主性を培い、人間性豊かな児童生徒の育成に役立つ内容であること。

2 必要条件

- (1) 学習指導要領の総則に示された教育課程編成の一般方針や各教科の目標・内容等を適切に反映するように、十分な配慮がなされていること。
- (2) 内容や表現等にかたよりがなく全体として調和がとれ、基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、思考力・判断力・表現力等を育成するための質・量両面の充実がなされていること。
- (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組むための配慮・工夫がなされていること。
- (4) 内容、表現、分量、配列などが児童生徒の心身の発達段階に適應していること。

(第3号様式)

道徳の調査方針の報告書[小学校用]

種目	道徳	調査対象教科用図書種類数	8
調査方針	選定される教科用図書は、教育基本法に定める教育の目的、目標並びに学校教育法に定める学校の目的及び教育の目標に基づき、我が国の現状と伝統について正しい理解に導くとともに、政治や宗教に対し公正であり、自主性を培い、人間性豊かな児童生徒の育成に役立つ内容であること。		
調査対象図書	教科用図書名	発行者番号	発行者略称
	新しい道徳	2	東書
	かがやけみらい 小学校 道徳 読みもの かがやけみらい 小学校 道徳 活動	11	学図
	小学校道徳 はばたこう明日へ	17	教出
	道徳 きみがいちばんひかるとき	38	光村
	小学道徳 生きる力 小学道徳 生きる力 道徳ノート	116	日文
	小学道徳 ゆたかな心	208	光文
	みんなの道徳	224	学研
	みんなで考え、話し合う 小学生の道徳 自分を見つめ、考える 道徳ノート	232	廣あかつき

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	新しい道徳
発行者番号	2	発行者略称	東書
<p>○ 特に、自然を取り上げた教材が多く設けられており、自然の変化や自然を守る取組みを学び、その中から道徳的価値の理解を図ったり、自己の内面や行動を見つめたりすることができるようになっている。</p> <p>また、巻末には学習の振り返りが設定されており、自己の道徳性の変容や成長を確認することができるものとなっている。</p> <p>○ 教材を通して考えた道徳的価値をもとに自己や他者をより深く見つめるように、自分のこれまでの行動や考えを振り返る学習活動（「出会う・ふれ合う」）を読み物教材の後に設定している。</p> <p>また、教科等で学習することと道徳の時間の学びをつなげる「つながる・広がる」を設けることによって、道徳的な価値をより広く、深く追求するようにしている。</p> <p>○ 中・高学年には、問題解決的な学習が進むように、内容項目について考える問い（「考えながら読もう」）が最初に提示されており、児童が主体的に話し合いを進めながら考えるように工夫されている。</p> <p>また、終末には、よりよい行動や道徳的価値についての考えを深めるための視点（考えるステップ）が設定されている。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	かがやけみらい 小学校 道徳 読みもの かがやけみらい 小学校 道徳 活動
発行者番号	11	発行者略称	学図
<p>○ 低学年では「節度、節制」や「規則の尊重」に関する教材が複数取り扱われ、また、中学年においては「親切、思いやり」や「友情、信頼」に関する教材が多く取り扱われる等、「指導内容の重点化への配慮」がなされている。</p> <p>さらに、教材に加え、6本のコラム（言葉・情報モラル、ユニバーサルデザイン等）を、発達の段階に即して全学年に配置し、今日的課題に対応できる学習ができるよう工夫されている。</p> <p>○ 教材を集めた「読みもの」と発問や学習内容を示した「活動」の2冊で一つの教科書となっている。この「活動」に示された発問（「みつめよう・かんがえよう・やってみよう・かいてみよう・はなしあおう」）を考え、話し合い、議論することを通して、道徳的価値に迫り、その道徳的価値をより一層深めることができるようになっている。</p> <p>○ 「活動」には「かつどうのヒント」（低学年）、「活動の資料」（中・高学年）のページがあり、その中において動作化や役割演技等の体験的な学びが示されている。</p> <p>また、学びに向かったり、学びを広げ深めたりするための特設ページが設けられ、授業の導入や終末等で活用できるように工夫されている。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	小学校道徳 はばたこう明日へ
発行者番号	17	発行者略称	教出
<p>○ 先人の伝記についての教材が多く取り上げられており、発達の段階に応じて生き方や生きることの魅力について考えられるよう配慮されている。</p> <p>また、巻末に振り返りのページを設けることで、自らの心の成長を見取るとともに、これからの自分を想定して次学年へとつなぐ工夫がされている。</p> <p>○ 教材の冒頭には、どのような道徳的価値について学習するのか、主題が提示され、児童が主体的に考え、話し合いを進められるような工夫がなされている。</p> <p>また、全学年を通じて教科ごとに、「学びの手びき」が設けられており、教材につながる問いや道徳的価値そのものへの問い等が掲載され、道徳的価値をより深く考えられるような工夫がなされている。</p> <p>○ モラルスキルトレーニング等を取り入れ、具体的な体験を通して道徳性を養うとともに、道徳的な習慣を育むよう配慮されている。</p> <p>また、道徳的価値の理解を深めることを目指す「ジャンプ」が設けられており、役割演技をしたり、道徳の学習をもとに自分で調べたりする等、多様な学習が行えるよう工夫されている。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	道徳 きみがいちばん ひかるとき
発行者番号	38	発行者略称	光村
<p>○ 全学年を通して、様々な内容項目から「いじめ問題」に結び付く教材とコラムをユニットとして設定する等、今日的な課題について、系統的に考えを深めていけるよう工夫している。 また、コラムには、情報モラル等現代的な課題を取り上げ、児童が主体的に道徳的価値についての考えを深められるような配慮がなされている。</p> <p>○ 第3学年以上に、物事を追究する学びができるよう、「なんだろう なんだろう」というページを設けており、道徳的価値についてより深く考え、追求していくことができる工夫がなされている。 また、人間の生き方に迫ることができるよう、スポーツ選手の生き方や著名人からのメッセージを教材として取り上げる等、教材選択についての工夫がなされている。</p> <p>○ 児童が道徳の時間の授業記録をつけられるようになっており、児童が自己の道徳性の変容を確認するとともに、教員が児童の成長を見取れるような配慮がなされている。 また、問題解決的な学習の場面では、「考えよう」「つなげよう」等の学習の手引きが設定されており、道徳の学びを広げ深められるよう配慮がなされている。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	小学道徳 生きる力 小学道徳 生きる力 道徳ノート
発行者番号	116	発行者略称	日文
<p>○ ある落語家の半生や漫画家の生き方，命をテーマにした児童の詩等，児童が興味・関心をもつ，また，道徳的価値の含まれる教材を選定し，意欲的に学習に取り組めるよう工夫がなされている。</p> <p>また，情報化への対応等，現代的な課題についての教材を多く用意し，情報モラルの学習にも積極的に取り組めるようにしている。</p> <p>○ 学んだことをさらに深く心にとどめ，未来への思いや課題を培うことができるよう，教材の後に，より学習を深めるための発問例を示した「学びの手引き」を提示している。</p> <p>また，道徳的価値を含む課題を提供する「心のベンチ」のページが設けられており，道徳的な内容をより深く，多角的に考える工夫がなされている。</p> <p>○ 道徳の学び方として全学年の巻頭に「話し合ってみよう」「動いてみよう」「書いてみよう」として，ロールプレイをしたり，自己の気づきや成長を記述したりする等の学習方法が示されている。</p> <p>また，別冊「道徳ノート」は，教材と連動させて，自己や他者の考えを記述できるようになっている。その中で，児童は自己の成長の様子を確認し，教員は学習状況を継続的に把握できるようになっている。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	小学道徳 ゆたかな心
発行者番号	208	発行者略称	光文
<p>○ 生命の尊さを考える教材が多く設定されている。特に低学年では、自他の生命の大切さを学び、中・高学年では、生命を守る活動等を通して生き方を考える等、発達の段階に応じた学習が仕組まれている。</p> <p>また、我が国の文化遺産や礼儀作法等を取り上げ、日本の伝統文化を大切に思う心を育む教材も各学年に合わせて多く設定されている。</p> <p>○ 各教材の冒頭に考えたいことや問いが示され、道徳的価値に関わる問題意識や学習に対する意欲をもたせるようにしている。</p> <p>また、終末の「まとめる」では、学習内容について話し合ったり、考えをノート等にまとめたりする活動を通して、児童が自身の考えを深め、授業の前と後で思考の変容が実感できるような工夫がされている。</p> <p>○ 全学年に「みんなでやってみよう！」のページが設けられ、コミュニケーション能力を高め、よりよい人間関係づくりを築くためのグループワークを体験したり、その時の感想を発表したりする等、主体的・対話的な学びの促進につなげることができるように工夫している。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	みんなの道徳
発行者番号	224	発行者略称	学研
<p>○ 「命の尊さ」を重点テーマに据えており、全学年にわたって命に関する教材を多く設定する等、指導内容の重点化への配慮がなされている。</p> <p>また、各学年において、「いじめの問題」や「情報化への対応」等の現代的な課題に関する教材を豊富に取り上げており、様々な面から道徳的価値を学習することができるようになっている。</p> <p>○ 児童が主体的に課題を発見し、解決する力を培うため、主題名を本文中に掲載しない等、児童の問題意識を大切にする工夫がなされている。</p> <p>また、教材終末の「考えよう」の問いや「学び方のページ」<深めよう><広げよう>の設定により、道徳的価値を多面的・多角的に学び、視野を広げ、考えを深めることができるよう工夫されている。</p> <p>○ 学習したことをさらに深く考え、感じるために、役割演技等の体験を通した活動が多く設定されている。</p> <p>また、「学び方のページ」<深めよう>では、問題解決的な過程の中で、問いに対する自分の考えを明確にし、更に対話等を通してよりよい考えに深めていくことができるよう工夫している。</p>			

(第4号様式)

道徳科の調査方針の報告書 [小学校用]

種目	道徳	教科用図書名	みんなで考え、話し合う、小学生の道徳 自分を見つめ、考える 道徳ノート
発行者番号	232	発行者略称	廣あかつき
<p>○ 児童が興味・関心をもって道徳的な価値を学習し、追求するために、スポーツ選手や研究者の生き方を描いた教材を多く取り上げている。</p> <p>また、情報化への対応（インターネット等）や食・安全・防災等の現代的な課題に関する教材も多く設定されており、自己の体験や経験に照らして道徳的な価値を追求していくことができるよう工夫している。</p> <p>○ それぞれの読み物教材の後には、道徳的な価値についてより深い学びを進めるために、児童に考えさせたい道徳的な問いを設定した「学習の道すじ」が設けられている。</p> <p>また、道徳的な価値の開設やそれに準じた問いが掲載された「道徳ノート」が別冊として設けられており、児童は書くことを通して自分自身を見つめ、道徳的な価値（内容項目）の理解を確かなものにするようになっている。</p> <p>○ 道徳的な価値についての考えを広げ深めるために、教材に関するコラムを紹介したり、役割演技を行うことや調べ学習等の学び方を提示している。</p> <p>また、体験活動等を道徳の時間の学習と関連させるように、学習や活動等の記録を残すような工夫もされている。</p>			

